

7. 道徳教育 全体計画

和歌山市立松江小学校

日本国憲法 教育基本法
 学校教育法
 学習指導要領
 教育関係諸法規

本校の教育目標
「よく感じ、よく考え、よく行う」子どもの育成
 ○自ら課題を見つけねばり強く追及する子
 ○思いやりがあり助け合う子
 ○感謝の気持ちを大切にできる子
 ○進んで実行する子

社会の要請
 地域の実情 学校の実情
 児童の実態 教師の願い
 保護者の願い

各教科	
国語	伝え合う力を高めるとともに、読解力や想像力を培い、他人を思いやる心情を育てる。
社会	民主的な社会の一員としての自覚を持ち、国際社会に貢献しようとする態度を育てる。
算数	筋道を立てて表現する能力を育て、生活や学習に活用しようとする態度を育てる。
理科	生命を尊重し、自然を大切にできる態度を育てる。
生活	自然と関わる活動や体験を通して、自然や生命を大切にできる心と自立への基礎を養う。
音楽	表現や鑑賞の活動を通して、豊かな情操を養う。
図工	造形表現や鑑賞を通して、豊かな情操を培う。
家庭	家族を敬愛し、家族の役に立とうとする態度を育てる。
体育	運動を通して、ねばり強くやりとげたり、きまりを守ろうとしたりする態度を養う。
外国語	外国語を通じて言語や文化に対する理解を深め、コミュニケーションを図ろうとする態度を育てる。

道徳教育の目標
 学校における教育活動全体を通じて、道徳的な身上、判断力、実践意欲と態度等の道徳性を養う。

重点目標
 ○誠実に、明るい心で生活する子を育てる。
 ○相手の立場を理解し、助け合い、親切にする子を育てる。
 ○約束や社会のきまりの意義を理解し、守る子を育てる。
 ○生命の尊さを知り、大切にできる子を育てる。

特別活動

[学級活動]
 自分たちの学級生活の充実と向上を目指して、学校生活に関する諸問題の解決や仕事の分担処理などを自主的に行う。さらに、生活や学習への適応及び健康や安全な生活など、心身の健康を増進し健全な生活態度を身につける活動を通して、集団の一員としてより良い生活を築こうとする態度を育てる。

[児童会活動]
 児童会の自発的・自治的な実践活動を通して、健全な自主性と豊かな社会性を育成し、個性の伸長を図る。

[クラブ活動]
 共通の興味関心を追求する活動を通して、個性を伸ばし、豊かな人間関係を育てる。

[学校行事]
 豊かな体験の場を設けて、主体的に参加させることにより、集団への所属感を深め、協力性、責任感、勤労意欲などを育成する。

各学年の指導の重点		
低学年	中学年	高学年
<ul style="list-style-type: none"> ・うそをついたりごまかしをしたりしないで、素直に伸び伸びと生活する。 ・身近にいる人に温かい心で接し、親切にする。 ・約束やきまりを守り、みんなが使う物を大切にできる。 ・生きることのすばらしさを知り、生命を大切にできる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・過ちは素直に認め、正直に明るい心で生活する。 ・相手のことを思いやり、進んで親切にする。 ・約束や社会のきまりの意義を理解し、それらを守る。 ・生命の尊さを知り、生命あるものを大切にできる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・誠実に、明るい心で生活する。 ・誰に対しても、思いやりの心を持ち、相手の立場に立って親切にする。 ・誰に対しても差別をすることや偏見をもつことなく、公正、公平な態度で接し、正義の実現に努める。 ・生命が多くの生命のつながりの中にあるかげのないものであることを理解し、生命を尊重する。

総合的な学習
 現在社会の課題に対する積極的、総合的な学習や探究的な学習を通して、自己の生き方を考えようとする態度を育てるとともに、粘り強く考えようとする態度、他者と強調して解決を図ろうとする態度を育てる。

特別な教科道徳の指導
 自己の（人間としての）生き方についての考えを深める学習を通して、道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育てる。
 ・自分の思いを表現し、集団での関わり合いの中で、互いの考えや意見を認め合い、磨き合い、高め合い、道徳的実践力を養うことができる学習を心がける。
 ・児童の発見・つぶやき・表情などの授業とのかかわりを知り、子どもの確かな実態把握につとめる。
 ・意欲を呼び起こすための指導過程の工夫をする。

生徒指導

- ・児童一人ひとりの生活実態を見つめ、理解を深め、学校生活に充実感を持たせる。
- ・心身ともに、健康で安全な生活習慣を育てる。
- ・規則正しい生活ができるようになる。
- ・子どもたち相互の望ましい人間関係を育てる。

教育環境の整備
 児童の豊かな心を育て、道徳的実践意欲を高めるように心にひびく環境づくりをする。

- ・児童と教師、児童相互の望ましい人間関係づくり
- ・言語環境の改善・充実
- ・校舎、校庭の美化、学校園の手入れ
- ・地域清掃

豊かな体験
 全教育活動において、道徳的実践を促したり、道徳的実践力を培ったりするための豊かな体験の場を充実する。

- ・人、物、自然とのふれあい
- ・各教科の学習
- ・特別活動の学習
- ・総合的な学習の時間の学習
- ・外国語活動の時間

家庭・地域等との連携
 子どもを中心に置き、学校、家庭、地域社会が連携を密にしながら、協力体制を整える。

- ・家庭や地域の教育力への期待
- ・学校・学年・学級・地域だよりを通して、積極的な情報発信
- ・幼稚園、中学校との連携